

日本労働年鑑 第51集 1981年版

The Labour Year Book of Japan 1981

第一部 労働者状態

I 労働人口の構成

3 労働者の部門別構成

1 工業労働者

通産省調査統計部「昭和五二年工業統計表、産業編」(一九七九年九月刊)によると(第6表)、一九七七年一二月末のわが国製造業事業所総数は七十一万四一七七、その従業者数は一〇八七万四七六八人で、前年に比べて事業所数で一万三二五〇(一・八%)、従業者数では二九万九〇七四人(二・七%)のそれぞれ減少となった。業種別にみて前年比で減少した主なものは、繊維工業八九万一〇〇〇人(六・九%減)、木材・木製品製造業四二万二〇〇〇人(五・四%減)、電気機械器具製造業一二三万五〇〇〇人(三・四%減)などとなっており、一方、増加したのは精密機械器具製造業二五万一〇〇〇人(一・七%増)などであった。なお、右の従業者数のうち従業者三〇人以上規模事業者における常用労働者の内訳数は第7表のとおり。

日本労働年鑑 第51集 1981年版

発行 1980年11月25日

編著 法政大学大原社会問題研究所

労働旬報社

* * * * 年 * * 月 * * 日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1981年版(第51集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)